

1.2 地方銀行

地方銀行においては、規模や財務状況の違いが非常に大きいため、資産合計により上位グループ、中位グループ、下位グループに区分し、3つのグループの中から自己資本比率の高さにより3行ずつ選択した地銀A行、地銀B行、地銀C行、地銀D行、地銀E行、地銀F行、地銀G行、地銀H行、地銀I行の9社について、インターネットバンキングにおける個人認証方式およびID・パスワードの不正入手を防ぐための対策に関する調査を行った。

図表 5 地方銀行における個人認証方式 1/5

項番	調査項目	地銀A行	地銀B行
1	個人認証方式	ID+パスワード+ワンタイムパスワード携帯電話(無料オプション)	ID+パスワード+乱数表+ワンタイムパスワード携帯電話(無料オプション)
2	初回登録時の本人確認	口座開設が必要(本人確認書類添付) 初回ログイン時に、支店番号、口座番号、第1パスワード(郵送)、第2パスワード(申込書記入)でID登録	口座開設が必要(本人確認書類添付) 初回ログイン時には、ID(郵送)、第1パスワード(申込書記入)、第2パスワード(郵送)が必要
3	IDの実体	任意に設定した口座番号とは別の半角英数字6~12桁	口座番号とは別の半角数字10桁
4	パスワードの実体	10桁(英大文字)または9桁(半角数字) 初回ログイン時に、任意の半角英数字6~12桁へ変更	申込時に任意に設定した半角数字4桁
	第2パスワード	8桁(英大文字)または7桁(半角数字) 初回ログイン時に、半角英数字6~12桁へ変更	乱数表の10桁の番号のうち、パソコン画面上に指定される番号4桁を入力
	第3パスワード	なし	初回ログイン時に登録する半角英数字4~10桁
	ワンタイムパスワード	(無料オプション)トークンは携帯電話第1パスワードと併用して利用可能	(無料オプション)トークンは携帯電話第1パスワード、第3パスワードと併用して利用可能
5	パスワード入力が必要な手続き	インターネットバンキングへの初回ログイン インターネットバンキングへの通常ログイン 残高照会 入出金明細照会	インターネットバンキングへの初回ログイン インターネットバンキングへの通常ログイン 残高照会
	第2パスワードが必要	インターネットバンキングへの初回ログイン 振込、振替 定期預金取引 外貨預金取引 税金・各種料金の支払 住所・電話番号の変更など	インターネットバンキングへの初回ログイン 利用者情報の変更(メールアドレスの登録など) 振込・振替などの取引
	第3パスワードが必要	なし	インターネットバンキングへの通常ログイン

図表 6 地方銀行における個人認証方式 2/5

項番	調査項目	地銀C行	地銀D行
1	個人認証方式	ID+パスワード+ワンタイムパスワード携帯電話(無料オプション)	ID+パスワード+乱数表
2	初回登録時の本人確認	口座開設が必要(本人確認書類添付) 初回ログイン時には、代表口座番号(郵送)、第1パスワード(申込書記入)、第2パスワード(申込書記入)でID登録	口座開設が必要(本人確認書類添付) 初回ログイン時には、ID(郵送)、第1パスワード(郵送)、第2パスワード(郵送)が必要
3	IDの実体	任意に設定した口座番号とは別の半角英数字6~12桁	口座番号とは別の半角数字10桁
4	パスワードの実体	仮パスワードを初回ログイン時に、任意の半角英数字6~12桁に変更	仮パスワードを初回ログイン時に、任意の半角英数字6~10桁に変更
	第2パスワード	仮パスワードを初回ログイン時に、任意の半角英数字6~12桁に変更	乱数表の数字のうち、画面で指定された場所に記載されている文字を入力
	第3パスワード	なし	半角数字4~6桁
	ワンタイムパスワード	(無料オプション)トークンは携帯電話第1パスワードと併用して利用可能	なし
5	パスワード入力が必要な手続き	インターネットバンキングへの初回ログイン インターネットバンキングへの通常ログイン 残高照会 入出金明細照会	インターネットバンキングへの初回ログイン インターネットバンキングへの通常ログイン 残高照会 入出金明細照会
	第2パスワードが必要	インターネットバンキングへの初回ログイン 振込、振替 投資信託取引 定期預金取引 税金・各種料金の支払 公共料金口座振替契約 住所変更	インターネットバンキングへの初回ログイン
	第3パスワードが必要	なし	振込、振替 外貨預金取引 投資信託など

図表 7 地方銀行における個人認証方式 3/5

項番	調査項目	地銀E行	地銀F行
1	個人認証方式	ID+パスワード+ワンタイムパスワード携 帯電話(無料オプション)	ID+パスワード+乱数表
2	初回登録時の本人確認	口座開設が必要(本人確認書類添付) 初回ログイン時には、代表口座番号、第1 パスワード(申込書記入)、第2パスワード (申込書記入)でID登録	口座開設が必要(本人確認書類添付) 初回ログイン時には、ID(郵送)、第1パ スワード(申込書記入)、第2パスワード(郵 送)が必要
3	IDの実体	任意に設定した口座番号とは別の半角英 数字6~12桁	口座番号とは別の半角数字10桁
4	パスワー ドの実体		
	第1パスワード	半角英数字6桁	申込時に任意に設定した半角英数字6桁
	第2パスワード	半角英数字6桁	乱数表の数字10桁のうち、画面で指定さ れた場所に記載されている2桁を入力
	第3パスワード	なし	なし
	ワンタイムパスワード	(無料オプション)トークンは携帯電話 第1パスワードと併用して利用可能	なし
5	パスワー ド入力 が必要な 手続き	インターネットバンキングへの初回ログイ ン インターネットバンキングへの通常ログイ ン 残高照会 入出金明細照会	インターネットバンキングへのログイン 残高照会 入出金明細照会 住所変更の手続き
	第2パスワードが必要	インターネットバンキングへの初回ログイ ン 振込、振替 定期預金預入・解約 各種変更届など	振込、振替 定期預金の取引 海外への送金 各種料金支払
	第3パスワードが必要	なし	なし

図表 8 地方銀行における個人認証方式 4/5

項番	調査項目	地銀G行	地銀H行
1	個人認証方式	ID+パスワード+乱数表	ID+パスワード
2	初回登録時の本人確認	口座開設が必要(本人確認書類添付) 口座開設には店舗での申込が必要 初回ログイン時には、ID(郵送)、第1パスワード(申込書記入)が必要	口座開設が必要(本人確認書類添付) 口座開設には店舗での申込みが必要 初回ログイン時に、代表口座の店番・口座番号、第1パスワード(申込書記入)、第2パスワード(申込書記入)でID登録
3	IDの実体	口座番号とは別の半角数字10桁	任意に設定した口座番号とは別の半角英数字6~12桁
4	パスワードの実体	第1パスワード	申込時に任意に設定した半角数字6桁 初回ログイン時に変更
		第2パスワード	乱数表の数字10桁のうち、画面で指定された場所に記載されている2桁を入力
		第3パスワード	なし
		ワンタイムパスワード	なし
5	パスワード入力が必要な手続き	第1パスワードが必要	インターネットバンキングへのログイン 残高照会 入出金明細照会 住所変更手続き
		第2パスワードが必要	振込、振替 定期預金 海外への送金 各種料金支払
		第3パスワードが必要	なし
			インターネットバンキングへの初回ログイン インターネットバンキングへの通常ログイン 残高照会 入出金明細照会 インターネットバンキングへの初回ログイン 振込、振替 限度額変更 利用者登録情報変更など

図表 9 地方銀行における個人認証方式 5/5

項番	調査項目	地銀I行	
1	個人認証方式	ID+パスワード	
2	初回登録時の本人確認	口座開設が必要(本人確認書類添付) ログイン時に、ID(郵送)、第1パスワード (申込書記入)が必要	
3	IDの実体	口座番号とは別の半角数字10桁	
4	パスワードの実体	第1パスワード	申込時に任意に設定した半角英数字6桁 初回ログイン時に、任意の半角英数字6 ~12桁に変更
		第2パスワード	取引確認用の番号
		第3パスワード	なし
		ワンタイムパスワード	なし
5	パスワード入力が必要な 手続き	第1パスワードが必要	インターネットバンキングへのログイン 残高照会 入出金明細 定期預金明細の閲覧
		第2パスワードが必要	振替サービス(事前登録口座間振替、処 理状況照会、予約取消) 振込サービス(事前登録先振込、都度指 定先振込、処理状況照会、予約取消) 定期預金取引(預入・解約) 国庫金納付などの資金移動
		第3パスワードが必要	なし

図表 10 地方銀行における ID・パスワードの不正入手を防ぐ対策 1/5

項番	調査項目	対策が不十分な場合に想定されるリスク	地銀A行	地銀B行	
1	キーロガー等による、キーボード入力履歴、画面情報等の不正入手	ID・パスワードの不正入手、金銭的被害、個人情報漏洩	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	
2	パスワード入力時の覗き見		●●●●の暗号化表示に対応	●●●●の暗号化表示に対応	
3	フィッシングサイトによるID・パスワードの不正入手		EV SSLサーバ証明書を採用 フィッシング対策ソフトを無料提供	EV SSLサーバ証明書を採用 フィッシングサイト閉鎖サービスを導入	
4	不適切なID・パスワード設定(IDとパスワードが同一、パスワードが1111等)を悪用した不正入手		簡単に推測されやすいパスワードの登録制限 定期的にパスワードを変更することの利用者への注意喚起	パスワードの有効期限は180日間 有効期限が切れた後にログインすると、変更を勧める画面が表示 定期的にパスワードを変更することの利用者への注意喚起	
5	パスワード(またはID)の総当たり攻撃		パスワードの一定回数以上の誤入力ですらサービスが一時停止 一時停止後、30分間で一時停止解除 一時停止が一定回数発生した場合は、サービス停止 サービス再開には、申込書による手続きが必要	特になし	
6	パスワード確認・変更時のなりすまし(他人による不正なパスワード確認、変更請求等)		IDやパスワードがわからなくなった場合は、申込書による再登録の手続きが必要	第1パスワード、第3パスワードがわからなくなった場合は、申込書による手続きが必要	
7	住所変更時のなりすまし		インターネットバンキングで手続き可能	インターネットバンキングで手続き可能 第2パスワードの入力が必要	
8	インターネット上の経路における盗聴		ID・パスワードや取引内容の盗聴	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護
9	ログイン状態・退席時の他人による操作		他人による不正な振込(金銭的被害)、個人情報漏洩	ログイン時、一定時間以上操作がないと、自動的にログアウト	ログイン時、一定時間以上操作がないと、自動的にログアウト

図表 11 地方銀行における ID・パスワードの不正入手を防ぐ対策 2/5

項番	調査項目	対策が不十分な場合に想定されるリスク	地銀C行	地銀D行	
1	キーロガー等による、キーボード入力履歴、画面情報等の不正入手	ID・パスワードの不正入手、金銭的被害、個人情報漏洩	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	
2	パスワード入力時の覗き見		●●●●の暗号化表示に対応	●●●●の暗号化表示に対応	
3	フィッシングサイトによるID・パスワードの不正入手		EV SSLサーバ証明書を採用 フィッシング対策ソフトを無料提供	フィッシング対策ソフトを無料提供	
4	不適切なID・パスワード設定(IDとパスワードが同一、パスワードが1111等)を悪用した不正入手		パスワードの有効期限は90日間 有効期限が切れた後にログインすると、変更を勧める画面が表示 定期的にパスワードを変更することの利用者への注意喚起	定期的にパスワードを変更することの利用者への注意喚起	
5	パスワード(またはID)の総当たり攻撃		パスワードの一定回数以上の誤入力ですべてのサービスが一時停止 一時停止後、一定時間を経て一時停止解除 一時停止が一定回数発生した場合は、サービス停止 サービス再開には、申込書による手続きが必要	パスワードの一定回数以上の誤入力ですべてのサービス停止 サービス再開には、窓口での手続きが必要	
6	パスワード確認・変更時のなりすまし(他人による不正なパスワード確認、変更請求等)		IDがわからなくなった場合は、窓口か郵送での申込書によるID初期化が必要 パスワードがわからなくなった場合も、窓口か郵送での申込書による手続きが必要	第1パスワード、第2パスワードがわからなくなった場合は、窓口での手続きが必要 新しいパスワードは郵送	
7	住所変更時のなりすまし		インターネットバンキングで手続き可能 第2パスワードの入力が必要	インターネットバンキングで手続きは不可 窓口での手続きが必要	
8	インターネット上の経路における盗聴		ID・パスワードや取引内容の盗聴	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護
9	ログイン状態・退席時の他人による操作		他人による不正な振込(金銭的被害)、個人情報漏洩	ログイン時、一定時間以上(5分)操作がないと、自動的にログアウト	ログイン時に、一定時間以上操作がない場合、自動的にログアウト

図表 12 地方銀行における ID・パスワードの不正入手を防ぐ対策 3/5

項番	調査項目	対策が不十分な場合に想定されるリスク	地銀E行	地銀F行	
1	キーロガー等による、キーボード入力履歴、画面情報等の不正入手	ID・パスワードの不正入手、金銭的被害、個人情報漏洩	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	
2	パスワード入力時の覗き見		●●●●の暗号化表示に対応	●●●●の暗号化表示に対応	
3	フィッシングサイトによるID・パスワードの不正入手		フィッシング対策ソフトを無料提供	なし	
4	不適切なID・パスワード設定(IDとパスワードが同一、パスワードが1111等)を悪用した不正入手		パスワードの有効期限は1年間 有効期限がされた場合には、アラームを表示 簡単に推測されやすいパスワードの登録制限 同じパスワードを利用し続けることも可能	パスワードの有効期限は1年間	
5	パスワード(またはID)の総当たり攻撃		パスワードの一定回数以上の誤入力ですらサービスが一時停止 一時停止後、一定時間を経て解除 一時停止が一定回数発生した場合は、サービス停止 サービス再開には、窓口での手続きが必要	第1パスワードの6回以上の誤入力ですらサービス停止 サービス再開には、テレホンバンキングでの本人確認が必要 本人確認ができなかった場合は、窓口での手続きが必要	
6	パスワード確認・変更時のなりすまし(他人による不正なパスワード確認、変更請求等)		IDがわからなくなった場合は、申込書による手続きが必要 2つのパスワードがわからなくなった場合も、窓口での手続きが必要	第1パスワードがわからなくなった場合は、申込書による手続きが必要	
7	住所変更時のなりすまし		インターネットバンキングで手続き可能 第2パスワードの入力が必要	インターネットバンキングで手続き可能	
8	インターネット上の経路における盗聴		ID・パスワードや取引内容の盗聴	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護
9	ログイン状態・退席時の他人による操作		他人による不正な振込(金銭的被害)、個人情報漏洩	ログイン時、一定時間以上操作がないと、自動的にログアウト	ログイン時に、一定時間以上操作がない場合、自動的にログアウト

図表 13 地方銀行における ID・パスワードの不正入手を防ぐ対策 4/5

項番	調査項目	対策が不十分な場合に想定されるリスク	地銀G行	地銀H行	
1	キーロガー等による、キーボード入力履歴、画面情報等の不正入手	ID・パスワードの不正入手、金銭的被害、個人情報漏洩	ソフトウェアキーボード(キー配列固定とキー配列を毎回変更が併用)によるパスワード入力手段の提供	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	
2	パスワード入力時の覗き見		●●●●の暗号化表示に対応	●●●●の暗号化表示に対応	
3	フィッシングサイトによるID・パスワードの不正入手		EV SSLサーバ証明書を採用	EV SSLサーバ証明書を採用	
4	不適切なID・パスワード設定(IDとパスワードが同一、パスワードが1111等)を悪用した不正入手		定期的に変更することの利用者への注意喚起	簡単に推測されやすいパスワードの登録制限 定期的に変更することの利用者への注意喚起	
5	パスワード(またはID)の総当たり攻撃		パスワードの規定回数以上の誤入力ですらサービス停止 サービス再開には、窓口での手続きが必要	パスワードの一定回数以上の誤入力ですらサービス停止 サービス再開には、窓口での手続きが必要	
6	パスワード確認・変更時のなりすまし(他人による不正なパスワード確認、変更請求等)		パスワードがわからなくなった場合は、窓口での手続きが必要	パスワードがわからなくなった場合は、申込書による手続きが必要	
7	住所変更時のなりすまし		インターネットバンキングで手続き可能	インターネットバンキングで手続きは不可 窓口での手続きが必要	
8	インターネット上の経路における盗聴		ID・パスワードや取引内容の盗聴	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護
9	ログイン状態・退席時の他人による操作		他人による不正な振込(金銭的被害)、個人情報漏洩	ログイン時に、一定時間以上操作がない場合、自動的にログアウト パスワードの自動入力不可	ログイン時に、一定時間以上操作がない場合、自動的にログアウト パスワードの自動入力不可

図表 14 地方銀行における ID・パスワードの不正入手を防ぐ対策 5/5

項番	調査項目	対策が不十分な場合に想定されるリスク	地銀I行	
1	キーロガー等による、キーボード入力履歴、画面情報等の不正入手	ID・パスワードの不正入手、金銭的被害、個人情報漏洩	ソフトウェアキーボード(キー配列固定)によるパスワード入力手段の提供	
2	パスワード入力時の覗き見		●●●●の暗号化表示に対応	
3	フィッシングサイトによるID・パスワードの不正入手		なし	
4	不適切なID・パスワード設定(IDとパスワードが同一、パスワードが1111等)を悪用した不正入手		定期的にパスワードを変更することの利用者への注意喚起	
5	パスワード(またはID)の総当たり攻撃		パスワードの6回以上の誤入力サービス停止 サービス再開には、窓口での手続きが必要	
6	パスワード確認・変更時のなりすまし(他人による不正なパスワード確認、変更請求等)		パスワードがわからなくなった場合は、申込書による手続きが必要	
7	住所変更時のなりすまし		インターネットバンキングで手続きは不可 窓口、郵送による手続きが必要	
8	インターネット上の経路における盗聴		ID・パスワードや取引内容の盗聴	128bit SSLの暗号通信方式による通信路の保護
9	ログイン状態・退席時の他人による操作		他人による不正な振込(金銭的被害)、個人情報漏洩	ログイン時に、一定時間以上操作がない場合、自動的にログアウト